

成績評価疑義申立書

教務部長 殿

成績評価について、シラバス等で示された成績評価基準に照らし疑義がありますので申し立てます。
安易に成績評価の変更を要求したり卒業等のために単位を懇願したりするものではありません。

【学生記入欄】

学籍番号 _____ 学年 _____ 学生氏名 _____

開講年度・開講期 _____ 年度 _____ いずれかに○印 [前期・後期・1Q・2Q・3Q・4Q]

授業科目名 _____ 担当教員名 _____

通知された成績評価 _____ シラバス上の成績評価基準

・	()%
・	()%

疑義を申し立てる具体的な理由

--	--

成績の申し立てに対し、以下のとおり担当教員より回答します。

【担当教員記入欄】

担当教員回答 (いずれか該当する方に○印をつけること。)

- | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 成績評価の変更を行う。⇒【A及びB】を記載
<input type="checkbox"/> 成績評価を再確認したが、評価に変更を加える必要を認めない。⇒【B】を記載 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

【A】成績評価の変更内容 [評価(S~D)及び素点(0~100)を記入して下さい。]

追加・修正	評 価 (素 点)	
	変 更 前	変 更 後
	_____ ()	_____ ()

【B】理由を簡潔かつ具体的にお書きください。
(この文言を、学生に直接伝えますので、あらかじめ御配慮ください。)

--	--

成績評価疑義申立書(記入例)

教務部長 殿

成績評価について、シラバス等で示された成績評価基準に照らし疑義がありますので申し立てます。
安易に成績評価の変更を要求したり卒業等のために単位を懇願したりするものではありません。

【学生記入欄】

学籍番号	○○○○○	学年	○年	学生氏名	星稜 太郎
開講年度・開講期	○○	年度	いずれかに○印 [前期・ <u>後期</u> ・1Q・2Q・3Q・4Q]		
授業科目名	○○論①	担当教員名	○○ ○○(フルネームを記入)		
通知された成績評価	D	シラバス上の 成績評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・期末試験 (70)% ・課題レポート (20)% ・受講態度 (10)% 		
疑義を申し立てる具体的な理由					

期末試験では、大問3つのうち1と2の一問一答については教科書を読み返しチェックしたところ8割以上正解を書けていたと思います。3の論述問題については、授業で習った△△を基にして◎◎の考え方と自分の意見を論理的にまとめましたので、100点満点のうち70点以上は取れていると思います。
また、課題レポートについては、先生の指示「○○の観点から記入すること」に基づいて「…(できるだけ詳しく)…」といったことを記載しました。授業の内容をふまえて自分の考えを明確に記載したので、大きく減点されるような要素はなかったと思います。
授業にも毎回出席し、グループワークの際は意欲的に参加しました。
上記の内容により、私は合格点が取れていると思いますので、成績が「不可」であったことについて疑義があります。不可の理由を教えてください。

成績評価疑義申立書の記載にあたっての注意事項

①疑義申立を行う科目の成績評価について、シラバス等で示された成績評価基準に照らし疑義を申し立てる具体的な内容及び理由をできるだけ詳しく記入してください。

【悪い例】

- ・期末試験70%の割合は大きすぎるので受講態度70%で評価すべきではないでしょうか。
→評価基準に不服を申し立てたりその妥当性に言及したりする制度ではありません。
- ・どうしても単位が必要なので、合格にしていただけませんか。
→単位の取得を懇願する制度ではありません。
- ・レポートを提出し、最終試験も受験し、自分なりに頑張りました。なぜ不合格なのですか。
→「自分なりに」としか書いておらず、具体的にどのくらいできたのか、なぜ合格だと考えられるのかが不明です。成績評価基準をどのくらい自分が達成できたのかを具体的に書いてください。

②「成績評価基準に照らして疑義がある場合」に当てはまらない内容を記入した場合、申立書は受理できません。

(個人的な事情・ほかの履修者の成績・授業や試験の内容に対する個人的な意見など)

【悪い例】

- ・卒業がかかっているので、救済措置をお願いします。
→卒業の可否等、個人的な事情に応じて成績を変更することはありません。
- ・私よりもテストが書けなかったと言っている友人が合格で、なぜ私は不合格なのですか。
→あくまでも自分の取り組みについてのみ言及してください。
- ・成績は合格でしたが、授業の進め方に不満があります。
→意見がある場合は授業評価アンケートや「きくよ！箱」制度を活用してください。

③ 虚偽の内容は書かないこと。

事実の誤認がないか、自分の課題提出状況や教員からの指示内容を再確認しましょう。

④ 誰が読んでもわかるように書くこと。

この申立書は、担当教員だけでなく教務課担当者が確認しますので、「担当教員であればこれで通じる」ではなく、誰が読んでも内容が理解できるように記入してください。